

国際ロータリー 第2500地区 第4分區  
**遠軽ロータリークラブ**  
 THE ROTARY CLUB OF ENGARU, AREA 4, RID2500  
**第3058回例会記録**  
 日時: 2023年 1月26日(木)12:30~  
 会場: ホテルサンシャイン2F  
 司会: 石井 朋子 SAA  
 ★開 会 点 鐘: 高井 一博 会長  
 ★国 歌: -  
 ★Rソング: それでこそロータリー  
 ★四つのテスト: -



**イマジン  
ロータリー**

2022-2023年度 国際ロータリーテーマ

2022~2023  
**Weekly Report No. 27**

**本日のプログラム**

2月 ゲスト卓話  
 2日(木) 遠軽警察署長  
 12:30 長谷川 孝之 様

2月 委員会担当例会  
 9日(木) 青少年奉仕委員会  
 12:30~

**次回のプログラム**

**久木 佐知子 RID2500 ガバナーズスローガン:ともに紡ごう! ロータリーの未来へ**  
**高井一博遠軽RC会長スローガン: 奉仕しよう 現在(いま)そしてあすにむけて**

**会長報告** 高井 一博 会長②

本日の例会は、職業奉仕委員会によります奉仕活動者への表彰並びにゲスト卓話です。

表彰されます「遠軽町かたつむりの会」理事長山田様①にはご多用のところお越し頂き大変ありがとうございます。よろしくお願ひいたします。

さて、ロータリーではこの1月を職業奉仕月間と定めております。「職業奉仕」はロータリーの核心で、世界中の地域社会で奉仕を行う土台となるものです。関係するものに、クラブ例会の月初めに唱和しています「4つのテスト」は倒産寸前の会社の立て直すため、ロータリアンにより仕事における全側面において従うべき倫理的指針としてこの4つのテストを創り、このシンプルな哲学により会社の倒産を免れました。その後RI採用後ロータリアンが倫理的行動を判断するための尺度として用いられ、世界中で推進されています。

またロータリアンの行動規範は、①個人そして事業において高潔さと高い倫理基準で行動 ②全ての取引に於いて、公正と相手に尊重の念をもって接する ③自身の職業スキルを生かし、若い人々と特別なニーズを抱える人々を助け、社会と人々の生活の質を高める ④ロータリーや他のロータリアンの評判を落とす言動を避ける と唱えられています。

かたつむりの会さんは、会の発足以来行動支援、子育て支援、障がい者支援などを通じて地域社会における心強い組織であると共に、その活動に感謝と敬意を表する次第でございます。私も支援を受けている方を存じておりますが、それはサポートする職員さんに頭が下がる思いでいっぱいです。今後ともかたつむりの会の皆様の暖かいハートでご支援をよろしくお願いいたします。本日は山田様はもとより、表彰日程を調整されました職業奉仕委員会の皆さん大変ありがとうございます。

**幹事報告** 乾 淳 幹事

1. 例会終了後、理事・役員会を開催します。



**職業奉仕表彰**

遠軽ロータリークラブ 高井 一博 会長②

職業奉仕賞

NPO法人 遠軽町手をつなぐ育成会

かたつむりの会 理事長 山田 由紀 殿①

貴会は障がい児や障がい者および要介護高齢者とその家族が共生可能な地域社会の実現に向け今年にわたりご尽力されております

その功績を讃え本クラブ職業奉仕賞を贈ります

**本日のプログラム** ゲスト卓話

職業奉仕委員会 渡辺 勉 委員長③

当委員会の重要課題である地域社会の奉仕活動者に対する表彰に関し、昨年10月、全会員によるアンケートにて、遠軽町手をつなぐ育成会・かたつむりの会の設立者であり理事長の山田由紀さんに決定しました。

山田さんは介護など幅の広い活動と各種の資格を取得し、現在に至っております。

大変ご多用中、本日の例会に来て、講話をして頂きますが、詳しいプロフィールは皆様にお配りしてありますのでご一読頂ければ幸いです。

講話で介護支援などで、私共として出来る事は何なのか、勉強の一環となります事をお願い申し上げます。紹介といたします。

【名前後の○数字は写真の番号】

**本日のプログラム** ゲスト卓話

**ゆっくり あせらず たのしもう**

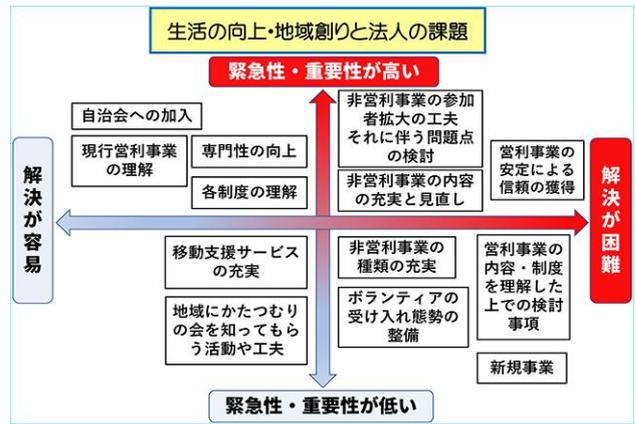
NPO法人 遠軽町手をつなぐ育成会  
かたつむりの会 理事長 山田 由紀 様①

次男に障がいがあったことなどから、「障がいを持つ子供の親の会」として平成10年に「かたつむりの会」を発足しました。子供たちがこの地域で自分らしさを発見し成長できるようにとの願いを込めて活動してきました。自分の子供が幼いころに抱えていた自分の悩みを今のお母さんたちも抱えていることに気づき、そのような方々の助けになりたいとボランティア活動やレクリエーション活動を行ってきました。小物作り、プール教室、スキー教室、イベントなどです。

その後、いつかは自分も老いて死んでしまう、その時障がいを抱えた子供たちはどう生きるのか、という不安をサポートするために、平成25年にNPO法人を設立しました。重度障害を持った人が暮らしやすい社会は、誰もが住みやすい社会であると考え、サポートセンターかたつむり、ヘルパーステーションかたつむり、居宅介護支援事業所かたつむり、と三つの事業所を開業し運営しています。

事業を安定させようと必死に頑張ってきましたが、設立してまもなく10年を迎えるにあたり、原点に立ち返って活動を見直さなければ、と考えました。ポイントが3つあります。①生活向上②地域福祉の充実③町づくりに結び付く活動。①人間らしく満足して生活できるような生活の質を上げる活動②高齢者や障がい者が住み慣れた地域の中で、自分らしく安心して暮らせるような地域を創る活動③その①②の活動が町づくりに結び付いていく。そのようなポイントから「かたつむりの会」の強みと弱みを把握し強みはより強く生かし、弱みは改善していく方針が定まってきました(強みを生かすと、将来子供が自立した生活を送れる地域を創ることができていく。弱みが強くなると、自分たちの子供が最優先になってしまい、地域の方や行政を巻き込むような活動ができなくなってしまう)。

図は当法人と生活の向上・地域創りの課題を整理したものです。



例えば、職員の専門性を向上させなくては適切かつ統一されたサービスを提供できないこと。あるいは、非営利事業について現メンバーが欠けても運営できる仕組みづくりが必要であること。障がい者の余暇活動の支援のため移動支援サービスをもっと充実させる必要があること。地域の方がどこに相談したらいいか悩んだり閉じこもったりすることのないよう「かたつむりの会」をもっと知ってもらうことが必要であり、地域の方のニーズやこれまで温めていたニーズを新事業として具現化すること、等々。

「かたつむりの会」の根本は、自分の子供たちの将来のための活動です。そのために様々な行事などを行うことにより地域での認知度を高め、地域の方々と共に活動を行っていくことですべての世代が支えあって生きていける地域づくりをしていくことが当法人の役割と考えています。当法人が思っている課題として、介護保険対象外の狭間支援（電球の交換、草取りなど）について、病院の通院支援について、若い世代の地域定着について、在宅で暮らす障がい者の家族が介護できなくなった時に必要なサービスの受け皿がないこと、などがあります。皆様方のご指導ご協力をいただきながら、課題解決に向け、会のさらなる発展に努めたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

【かたつむりの会現住所：遠軽町西町2丁目4-61】

**ニコニコBOX** 佐藤 和徳 親睦活動委員長④  
東海林勉君 二人目の孫(次男に男児)誕生 10,000円  
2022-23年度 合計416,000円

☆閉会点鐘：高井一博会長 ☆今号会報担当：加藤幸徳委員長

2022-23\_27th-02

出席報告								編集・発行：メディア委員会		
例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席	委員長：加藤幸徳	副委員長：東海林勉		
須藤順一	1月19日	41	39	25	6	79.5%	委員：上田 稔 佐藤直也 棚橋 忠			
出席委員長⑤	1月26日	41	39	26		66.7%	前島英樹 山田荘一			

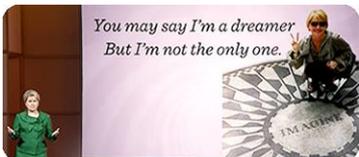
2022-2023年度 国際ロータリー

会長：ジェニファー E.ジョーンズ(カナダ)  
第2500地区ガバナー：久木 佐知子(旭川西RC)  
第4分区ガバナー補佐：久保 元(雄武RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長：高井一博 副会長：藤田礼三  
会長エレクト：高橋義詔 幹事：乾 淳  
会計：島田光隆 SAA：石井朋子  
直前会長：本間克明 事務局員：岡本奈津美  
◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証

Rotary



【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町若見通南1丁目 遠軽商工会議所内  
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com  
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30~13:30 \*第3木曜日は夜間例会 18:00~(19:00)